あ話いきま佐 お回でた で起子なっしく取し々翌しのりル加学今 れ寝きどおと上とりた木日た。 `い手い さ不ても ま足いた就う でのたち寝間聞内有ど授日 のにりをのき客 た。真屋ながられた。

巡まっ

いう共子教2 もに目 し、たった。 主佐みちる がも前し間で 2 あ 2 ハで んが「秋田な抱思」 の々 地春期講覧 地春期講覧 本で解決する本文 でした。 でした。 でした。 でした。 でした。 で での労

音座の 法や を悩が 探み行 つをわ て聞れ

す用とをまズ 小。し、いたに小 6 ま夜くグ参中 小 1 年 毎きない 中学校 6 中 プ1年は 「に月生) 1白生生年11泊神ものに生年の $\frac{9}{3}$ $\frac{1}{3}$ が目 上が、 上が、 上が、 9 学 研体解思な 力 れ れ 大 名 6 て の 年 修験消春 をセで期め春 つの計生 行ンき特るか 力前62 つタる有 よう 体会ル日78 てーよの いをう悩にム業 タは名名 が







令和元年度 第14号 R2/1/29CSディレクター 工藤

『コミュニティ・スクール先進事例紹介フォーラム』の報告

ナ

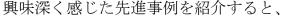
 \vdash

1

八峰町コミュニティ・スクールは現在3年目を迎えています。今後の当コミュニティ・スクー ル活動の参考にするため、1月23日(木) 秋田県生涯学習課の担当者、および秋田県教育委員 会コミュニティ・スクールアドバイザーを講師に招いて、さまざまな先進事例を学ぶフォーラム を開催しました。当日は約30名の方からご参加いただきました。ありがとうございました。

秋田県のコミュニティ・スクール導入率は、公立の小中学校、 高校、特別支援学校を合わせると38.9%で東北1位、全国で は8位だそうです。小中学校では45.7%と高く、今後も多く の小中学校で導入が見込まれるとのことでした。

この制度を活かすキーワードは「協働」という言葉で、学校、 地域。保護者それぞれが一つの目的を達成するために協力しあう ことが重要だと強調されていました。(はい、がんばりましょう)



- ●西目小学校「5年生米作り体験」では、最新の機械に同乗させ て、今の米作りも体感させている。
- ▶西目小学校「3年生りんご栽培」は、摘花から収穫まで連続し てリンゴ栽培を体験させている。
- ●西目小学校区では、幼稚園児、小学生、中学生、高校生、地域 住民が一緒になってかかしを作る「かかしプロジェクト」を実 施している。
- ●鳥海中学校の「全校生徒横笛」は、地元保存会の協力で、全校 で横笛の練習に取り組んでいる。
- ●鳥海中学校「ジオサイト発掘隊」は、中学生が知られていない ジオサイトを発掘して提案する活動をしている。
- ▶岡山県岡山市では、NPOが小中学校の空き教室を利用して週 2回のシニアスクールを開校している。

やはり、よその事例を聞くことは良いですね。勉強になります。





